

## 議会報告会報告書

|          |   |  |             |
|----------|---|--|-------------|
| 開催日時     | 平成28年12月7日(水) 19時00分から<br>20時10分まで  |  |             |
| 開催場所     | 南部コミュニティセンター (学園前自治会)   |  |             |
| 参加人数     | 19人 (男性9人、女性10人)  |  |             |
| 班構成      | 2班 田中 久子、奥田 俊則、小原 健一、神吉 史久、<br>木村 晴恵、河野 照代、宮宅 良   |  |             |
| 役割分担     | 代表者   | 田中 久子  | 司会進行者 小原 健一 |
|          | 報告者   |  | 記録者 木村 晴恵   |
| 報告内容     | <input type="checkbox"/> 議会の活動状況 <input type="checkbox"/> 予算等の審議状況 <input type="checkbox"/> その他重要と思われる事項<br><学園前自治会からいただいたテーマ><br>・自治会内での議会に対する要望・意見<br>・町での自主防災の取り組み内容について |  |             |
| 報告に関する質疑 | (質疑)  | (答弁)   |             |
|          | Q 福祉会館や播小の入り口付近と、そこから南にある信号付近の歩道はきれいになっている。しかし、その間の歩道はガタガタになっている。躓いたりして危険な時もある。バリアフリーにする予定はあるのか。  | A 平成24年3月策定の播磨町バリアフリー基本構想には、入っていない。ご指摘の歩道の状況を担当グループに伝える。                       |             |
|          | Q 新島に架かる橋付近の歩道は、街路樹の根などでデコボコになっていたり、草が繁茂している。   | A 県道などで県への要望になるが、ご指摘があったことについて町に伝える。   |             |
|          | Q 津波対策として、防潮堤を高くするような計画はあるのか。   | A 想定している津波の高さは2.2mであるため、防潮堤を高くするという計画はない。しかし、想定外があるので、津波発生時は大中遺跡など高い方へ避難してほしい。 |             |
|          | Q 町による防災の取り組みは。   | A 防災マップを配布している。防災マップには、避難所や津波避難ビルが記載されている。自助や共助の面から、避難ルートの                     |             |

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | <p>確認なども啓発している。</p> <p>A 地震については、住宅耐震化率の目標を97%と定めている。昭和56年以前に建築した住宅に対して、無料の簡易耐震診断や耐震改修補助などを実施している。</p> <p>A 備蓄については、備蓄計画を定めている。加古川市東消防署播磨分署や石ヶ池公園パークセンター、小学校などに備蓄している。家庭における7日分の食料などの備蓄を促進するため、啓発も行っている。</p> <p>A 生活雑水については、学校のプールの改修時に、プール内の水を蛇口から簡単に供給できるようにしている。自由に供給できるとは限らないが、身边に供給する施設があるということを知っておいてほしい。</p> |
|  | <p>Q 高齢者の統計を取っているのか。</p> <p>Q 80歳以上は何人か。</p> <p>Q タバコのポイ捨てが多い。注意喚起の標識を設置したいが、町による補助などはあるのか。</p> <p>Q 自転車は原則車道を走行するようになったが、車道は怖い。</p> | <p>A 65歳以上の高齢化率は26%です。</p> <p>A 80歳以上は2000人強です。</p> <p>A 担当グループに確認して後日回答します。<br/>           (すこやか環境グループ)<br/>           ポイ捨て禁止看板を提供することができる。<br/>           (土木グループ)<br/>           希望する場所に看板を設置することが可能か、自治会長と協議する。</p> <p>A 町道浜幹線は、歩道を自転車で通行可です。ただし、新たに延</p>   |

|  |   |  |
|--|---|--|
|  | <p>歩道を走行できないか。</p> <p>Q 自転車保険の加入が義務化されたが、どこで加入できるのか。</p> <p>Q 子どもの自転車のマナーが悪い。</p> <p>Q 高齢者の運転免許証の自主返納による特典は。</p> <p>Q コミバスの進捗状況は。</p> <p>Q かこバスやたこバスのような巡回するバスはできないか。</p> | <p>長された区間については、歩道の通行は不可です。自転車について、原則は車道を走行していくことになる。</p> <p>A 歩道でも、13歳未満若しくは70歳以上など、通行できる条件もあります。</p> <p>A ひょうごのけんみん自転車保険や各自動車保険の特約で自転車を付けるなど、さまざまな保険加入先や補償額がある。</p> <p>A 町に苦情があれば、すぐに学校に連絡して対応などをしているが、今一度マナーについて、各方面に伝えていく。<br/>(学校教育)<br/>南高校にその旨を伝えた。<br/>(危機管理グループ)<br/>各学校へは、自転車の乗り方やマナーに関して文章にて、注意喚起する。</p> <p>A 自主返納をされる時に、運転経歴証明書を取っていただくと身分証になる。特典はバスやタクシーの割引などがある。町単独では、交付手数料の1000円を補助する。また、播磨ふれあいの家の宿泊に使える2500円分を助成する。</p> <p>A 実証運行の事業者の応募がなく、再募集についても条件などで選定には至っていない。</p> <p>A 現在予算化しているコミバスが、巡回バスのことである。た</p> |
|--|---|--|

|        |   |                        |
|--------|---|------------------------|
|        |   | だし、定員は10名までの小型を予定している。 |
| 意見・提言等 | (意見・提言等)  | (対応)                   |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>● ペットを飼われている方もいる。避難する時にどうしたらよいのか不安に思っている方も多い。</li> <li>● 自主防災組織はあるが、昼間に仕事などで家にいないので、いる者で対応しないといけない難しさもある。</li> <li>● 自治会内でも空き家が増えてきて困っている。</li> <li>● タクシーチケットがほしい。</li> </ul> |                        |
| 備考     |   |                        |